



よしだつうしん

吉田通信

第43号
【2018年4月】

〒950-1475 新潟県新潟市南区戸頭1347-1 TEL:025-372-1138 FAX:025-372-1155

■■この吉田通信は私とご縁のあった方、ご縁をいただきたい方に差し上げている月一個人通信です■■

◆マンネリを打破する他人様の目◆

こんにちは！お世話になります。吉運堂の吉田竹史です。吉田通信第43号をお送りいたします。よろしくお願いいたします。

さて、これまで、吉田通信に何度か書かせていただきましたが、私たちの会社では“環境整備”の活動に力を入れています。だいぶ取り組みは進んできたのですが、ひとつ懸念していることがあります。それは、マンネリ化です。長く社内だけで取り組んでいると緊張感も薄れてきて、壁にぶつかると言いますか、大きくレベルアップすることが難しくなってきました。

そこで今回、マンネリを打破すべく、実は、他社さんに見に来てもらうことが決まりました。他社さんというのは、知り合いでもある5～6社の葬儀会社さんです。私たちの会社では、仏壇、仏具だけでなく、葬儀会社さん向けに葬具（葬祭用品）の販売もしており、今回は、県外の葬儀会社さんに見に来てもらうことになりました。

ちなみに、その5～6社の葬儀会社さんは、環境整備をだいぶ前から学ばれ、実践している方々で、いわば“環境整備のプロ”です。見る目もきっと厳しいものがあると思います。

当日は、各会社さんが4～5名で来られ、葬祭用品の工場や倉庫の整理整頓など、普段、なかなかお見せすることがない場所を見てもらう予定です。私たちは普段、モデル企業さんなどにこちらから出向き、自分たちの目で見て学ぶということをしており、それはそれで勉強や刺激になるのですが、今回はその逆です。他人様の目で見てもらうという行為です。



今回、見てもらう際は、その場その場で担当社員が、この場所は環境整備の取り組みによって「このように変わりました！」という、ビフォーアフターの説明もすることになっています。社員にとっても、説明をするために改善を本気でしなくてはならなくなり環境整備活動が進む原動力になってくれるはずと期待しています。こういった形で見に来てもらうのは初めてで、今はプレッシャーでしかないのですが、きっと、終わってみれば「見に来てもらって良かった！」となると思っています。

◆発行者コラム◆

今回もまた最後までお読みいただき、どうもありがとうございます。さて、当社のHPが新しくなりました！これまでのHPは、情報をちょっと更新しようにも、そのつど業者さんに連絡をしなければならなかったのですが、今回のHPは、自分たちでどんどん更新ができ、だいぶ機動性が高まりました。HPにはこの吉田通信のバックナンバーも掲載しており、それから社員もブログを頑張って書いておりますので、是非一度、ご覧になってみてください！吉田竹史

■■吉田通信を今後ご希望されない方は、大変お手数ですが090-3339-0424までご連絡をお願いいたします。■■

【発行者プロフィール】

名前：吉田 竹史（よしだ たけし）
生年月日：昭和40年8月21日（O型）
出身地：新潟県白根市（現・新潟市南区）
経歴：都内の学校を卒業後、証券会社（水戸 & ニューヨーク）の4年間の勤務を経て吉運堂へ。

趣味：上手くないゴルフ、強くない将棋
（NHKの将棋対局を見ることは好きです）
家族構成：妻、娘、息子



吉田 竹史